

(議員用)

2023年4月21日

宝塚市議会議長 様

議員名 (※) 藤岡 和枝



(※) 自署しない場合は記名押印してください。

2022年度 政務活動費収支報告書

宝塚市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり、2022年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

記

1 収入 政務活動費 888,000 円

2 支出

科 目	金 額
研究・研修会費	- 円
調査費	40,394 円
広報費	- 円
広聴費	- 円
要請・陳情活動費	72,784 円
資料作成・購入費	- 円
人件費	- 円
事務費	- 円
合 計	113,178 円

3 残 額 774,822 円

支 出 内 訳 書

科 目	内 訳	
研究・研修会費 (0 円)	(1) 会場費 (2) 講師謝金・旅費 (3) 出席者負担金・会費 (4) 旅費 (5) 交通費 (6) その他	- 円 - 円 - 円 - 円 - 円 - 円
調査費 (40,394 円)	(1) 旅費 (2) 交通費 (3) その他	40,394 円 - 円 - 円
広報費 (0 円)	(1) 広報紙・報告書印刷費 (2) 送料 (3) 会場費 (4) その他	- 円 - 円 - 円 - 円
広聴費 (0 円)	(1) 交通費 (2) 会場費 (3) 印刷費 (4) その他	- 円 - 円 - 円 - 円
要請・陳情活動費 (72,784 円)	(1) 旅費 (2) 交通費 (3) 印刷費 (4) その他	72,784 円 - 円 - 円 - 円
資料作成・購入費 (0 円)	(1) 資料作成費 (2) 翻訳料 (3) 書籍・新聞等購入代 (4) その他	- 円 - 円 - 円 - 円
人件費 (0 円)	(1) 賃金	- 円
事務費 (0 円)	(1) 文房具代 (2) 備品費 (3) 電話料 (4) その他	- 円 - 円 - 円 - 円

2022年度 政務活動費会計帳簿

(会派名または議員名 藤岡 和枝)

支出番号	月日	支出先	支出内容	金額	科目・内訳	ポイント	ポイント 分減額	コード
1	8月2日	JR等	先遣地調査に係る視察旅費	40,394	2調査費			201
2	11月17日	JAL等	要請・陳情活動に係る旅費	36,392	5要請・陳情活動費			501
3	11月22日	JAL等	要請・陳情活動に係る旅費	36,392	5要請・陳情活動費			501

(会派名または議員名 藤岡 和枝)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	旅費	支出番号	1
支 出 日	2022年8月2日		支出金額	40,394 円	
支 出 先	JR等				
支出内容	先進地調査に係る視察旅費				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	0	円減額

供	議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合
覧									議

出張調査 (研究・研修会参加) 報告書

宝塚市議会議長 様

議員名 (※) 藤岡 和枝

(※) 自署しない場合は記名押印してください。

出張調査 (研究・研修会参加) の結果について、次のとおり報告します。

- 1 調査先 (研究・研修会会場) ・東京都町田市役所
・東京都港区竹芝 ソフトバンク竹芝本社
- 2 期 間 令和 4年 8月 2日 ~ 令和 4年 8月 3日
- 3 出張者氏名 (議員名) 藤岡 和枝
- 4 調査項目、テーマ ※調査結果の概要、所見等については別紙を添付
・公園管理運営における官民連携手法の在り方について
・様々なデータから見る宝塚

5 旅費
①鉄道賃等

月 日	交通機関	経 路	金額	領収書の有無※	備 考
8月2日	阪急	逆瀬川~大阪梅田	280円	有・ 無	
8月2日	JR	大阪~町田	14,920円	有 ・無	
8月2日	JR	町田~浜松町	814円	有・ 無	
8月3日	JR	浜松町~大阪	14,920円	有 ・無	
8月3日	阪急	大阪梅田~逆瀬川	280円	有・ 無	
		~		有・無	
		~		有・無	
合 計			31,214円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

②宿泊料

1 人	1泊	金額 計	9,180 円
6	交通費	ガソリン代	円
		高速代	円
		駐車場代	円
		自動車借上料	円
		計	円

7 出席者負担金・会費 @ × 人 = 円

【記入要領】

- ア 出張調査 (市内を除く)、研究・研修会参加 (市外、市内とも) の場合、この報告書を作成すること。
- イ 調査 (研究・研修) 結果の概要、所見等については別紙を添付すること (書式は任意)。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊料は、上限額 (13,000円) 以内で現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- カ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車 (バイクを含む) 等を利用した場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- ク 出席者負担金・会費は、支出があった場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。



領 収 書

藤岡 和枝

様

Receipt

領収年月日

2022.7.27

金額

¥29,840 (消費税等込み)

[クレジット扱い]

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(30395 3枚)

西日本旅客鉄道株式会社

宝塚駅

宝塚駅F1発行

40396-01

印紙税申告納
付につき大定
税務署承認済

領収書

ふじおか かずえ 様

伝票番号：130787064

お名前 : ふじおか かずえ
金額 : 9,180 円
宿泊施設 : 相鉄フレッサイン 大門駅前 (2022年1月26日新規オープン)
宿泊施設住所 : 東京都港区芝大門2-6-2
チェックイン日 : 22-08-02
チェックアウト日 : 22-08-03
人数 : 大人1名様
予約番号 : RYa0eyyt6h
但し : 宿泊代金としてクレジットカード決済
発行日 : 2022/08/04



楽天グループ株式会社
〒158-0084 東京都世田谷区
楽天国際ビル
楽天国際ビル5F
<https://travel.rakuten.co.jp/>

ご利用ありがとうございました。

出張調査（研究・研修参加）報告書（別紙）

日 時	令和 4年 8月 2日（火）13時30分～ 令和 4年 8月 3日（水）13時00分
調査先（研修・研究会会場） ・東京都町田市役所 ・東京都港区竹芝 ソフトバンク株式会社 竹芝本社	
<調査・研究の報告> ◎東京都町田市 ★調査項目 公園管理運営における官民連携手法の在り方について 1. 事業推進に至る検討経過と方針、体制 <市の計画（方針）> ・まちだ未来づくりビジョン（町田市基本計画）、町田市「緑の基本計画2020」（2021年度からは「町田市都市づくりのマスタープラン（みどり編）」などに準拠。 * 民間活力を活かし、効率的・効果的な公園緑地の管理運営の推進を目標 <経過> 2003年地方自治法が改正され、2009年に初めて公園の指定管理者制度を導入 現在、市内811公園のうち、36公園について6グループ（JVごと）で指定管理者制度を導入 <体制> 公園緑地課公園管理係・指定管理担当を置き、4名体制で業務を行っている 2. 事業推進手法の検討について <国の動向> ・「新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会」（2016年） ・「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」（2019年）などの官民連携のための支援策を受け、公園緑地の管理手法の最適化（個別管理から包括管理への移行）を検討 <現在の町田市における公園緑地の管理の手法> 1. 直営による管理（業務委託を含む） 2. 指定管理者制度（個別施設型）の活用 3. 指定管理者制度（機能包括型管理）の活用 * 現在、町田市では、主に手法1及び2により公園緑地を管理しているが、今後は手法3による管理運営が、公園緑地の効率的な活用といった効果が得られる点において優位性があると考え、段階的に手法3による管理運営に移行していく。 【留意事項】 上記手法3への移行に伴い、市が発注する公園緑地の維持管理に係る業務委託の多くがなくなる。そのため、現在受託している主な市内業者への情報提供や意見交換の場を設ける。 3. まちづくり、まちのにぎわいと公園管理との関係性について	

・ 2019年度にオープンした「グランベリーパーク」では、町田市と東急電鉄株式会社が連携・共同して鶴間公園と南町田駅前の再整備を行い、ショッピングモール（東急）と公園（指定管理者）及び地元が連携し、「にぎわいの創出」を行っている。

・ 2020年度にオープンした薬師池西公園は、四季彩の杜の他の施設を含め全体を観光地として、にぎわいを創出できるよう指定管理者が全体のマネジメントを担っている。

・ 2021年度には、町田市都市づくりのマスタープランみどり編が策定され、民間活力を活用して公園・緑地の活性化や管理運営の効率化を図ることにより、市民の暮らしの質を高めることを目指している。

今後、町田市都市づくりのマスタープランのリーディングプロジェクトとして、中心市街地、忠生・北部エリアのまちづくりと関連して、拠点公園を中心に各エリアでの指定管理を予定している。

4. 事業検証と今後の方向性について

・ 相原中央公園グループ（拠点公園＋25街区公園）が軌道に乗ったこと、一定の効果が見られたことを受け、今後は市内の小さな公園・緑地を含めて民間活力を活用することを検討している。

<所見>

・ 公園管理運営における官民連携手法の在り方について、民間活力を活用することによる一定の効果がある点の要因、またそこに至る課題を直接お聞きすることができた。国の動向に素早く対応し、時代にあった市民サービスの向上に資する施策を推進していく市の取り組み姿勢には学ばせていただくことが多いと考える。本市においても、大小にわたる公園管理等に対する市民相談も日常的にお受けする機会が多い。また、大規模公園などにおける公園管理運営においては、民間の視点を導入することにより、まちのにぎわい、エリアマネジメントにも大きく寄与することにもつながると考える。

◎ソフトバンク株式会社 竹芝本社

★調査項目 様々なデータから見る宝塚

・ ソフトバンクの人流データパッケージ 人の動きを見える化（可視化）する人流統計データを活用し、政策提案につなげる取組みを学ぶ場

・ 様々なデータと地図情報を掛け合わせた、新たな価値創出
どんな人がいつどこへ何を使って移動したかを可視化

・ それらのデータを活用して、災害時の避難計画やこれからのまちづくりにどう活かしていくのか。

・ また、バーチャルリアリティを体験させていただく。

（Voysys Oden システムを使った遠隔操縦ラジコンカーの運転や、AR ゲートをくぐりぬけて別世界が見える XR 体験などの実体験をさせていただく）

<所見>

・ 人流データ、人流統計を活用して、未来を施行して持続可能な施策推進につなぐ方途を学ぶ機会をいただいた。また最先端技術を駆使しての得難いバーチャルリアリティの体験もさせていただいた。民間企業との連携を行政がどうその施策展開に限られた予算の中で落とし込んでいけるのか、またそういったデータが市民のニーズにどうマッチングしているのかを見極めるための手法はいかなるものが最適なのかを考察する機会となる視察となった。関係者の皆さまにあらためて感謝申し上げます。

宝塚市議会行政視察

日時： 令和4年(2022年)

8月2日(火) 13時30分開始

場所： 議長応接室

1 開 会

2 視察事項について

- ・公園管理運営における官民連携手法の在り方について

(※詳細は別紙のとおり)

3 閉 会

日時 2022年8月2日(火)
午後1時30分～午後3時00分
場所 市庁舎3階 議長応接室

調査事項に対する回答について

～公園管理運営における官民連携手法の在り方について～

1 事業推進に至る検討経過と方針、体制

(回答)

<市の計画(方針)>

- ・まちだ未来づくりビジョン(町田市基本計画)
- ・町田市「緑の基本計画2020」(2021年度からは「町田市都市づくりのマスタープラン(みどり編)」)
- ・町田市公の施設の指定管理者制度基本の方針
- ・町田市公共施設等総合管理計画

*民間活力を活かし、効率的・効果的な公園緑地の管理運営の推進を目標としています。

<経過>

町田市では、2003年地方自治法が改正され、2009年に初めて公園の指定管理者制度を導入しました。

現在、36公園、6グループで指定管理者制度を導入しています。

<体制>

公園緑地課公園管理係・指定管理担当を置き、4名体制で業務を行っています。

2 事業推進手法の検討について

(回答)

<国の動向>

- ・「新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会」(2016年)
 - ① ストック効果をより高める。
 - ② 民との連携を加速する。
 - ③ 都市公園を一層柔軟に使いこなす。
- ・「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」(2019年)
などの官民連携のための支援策を受け、公園緑地の管理手法の最適化(個別管理から包括管理への移行)を検討しました。

加藤 金

3 まちづくり、まちのにぎわいと公園管理との関係性について

(回答)

2019年度にオープンした、「グランベリーパーク」では、市と東急電鉄株式会社が連携・共同して鶴間公園と南町田駅前の再整備を行い、ショッピングモール（東急）と公園（指定管理者）及び地元が連携し、にぎわいの創出を行っています。また、2020年度にオープンした薬師池西公園は、四季彩の杜の他の施設を含め全体を観光地として、にぎわいを創出できるよう指定管理者が全体のマネジメントを担っています。

2021年度には、町田市都市づくりのマスタープランみどり編が策定され、民間活力を活用して公園・緑地の活性化や管理運営の効率化を図ることにより、市民の暮らしの質を高めることを目指しています。


今後、町田市都市づくりのマスタープランのリーディングプロジェクトとして、中心市街地、忠生・北部エリアのまちづくりと関連して、拠点公園を中心に各エリアでの指定管理を予定しています。

4 事業検証と今後の方向性について

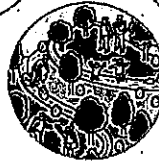
(回答)

相原中央公園グループの手法（拠点公園+25 街区公園）が軌道に乗ったこと、一定の効果が見られたことを受け、今後は市内の小さな公園・緑地を含めて民間活力を活用することを検討しています。

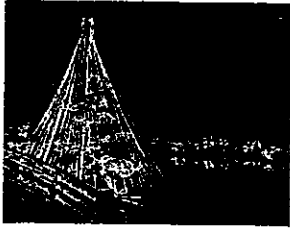
町田市 都市づくりの マスタープラン 概要版

 町田市 2022年3月

Machida City
Toshi-zukuri Master Plan



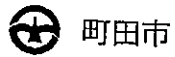
町田市 都市づくり部 公園緑地課



公園管理担当課長

家木 博史

〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22
TEL : 042-724-4399
FAX : 050-3161-6269
E-MAIL : toshi090@city.machida.tokyo.jp

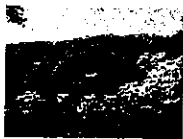


町田市

都市づくり部公園緑地課 公園管理係

主任 新谷 まゆか

shintanimayuka



〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22
TEL : 042-724-4399 FAX : 050-3161-6269
E-MAIL : toshi090_07@city.machida.tokyo.jp

confidential

 宝塚市議会事務局御中

Executive Briefing Center (略称:EBC)
ご視察について

2022年8月3日
ソフトバンク株式会社
公共事業推進本部



confidential

ご視察について

ご視察概要

confidential

ご視察日程

2022/08/03 (Wed) AM10:00～13:00(予定)

ご視察場所

ソフトバンク 竹芝本社内 Executive Briefing Center

建物名称 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー
所在地 〒105-7529 東京都港区海岸一丁目7番1号
EBCご紹介サイト <https://www.softbank.jp/biz/ebc/>

■Executive Briefing Center

・大川 裕之様・池田 光隆様・伊庭 聡様・川口 潤様・田中 大志朗様・寺本 早苗様・藤岡 和枝様
(宝塚市議会議員:7名)

宝塚市議会 ご視察者様

・副田 裕次様 (宝塚市役所 議会事務局 議事調査課:1名)

■5G X LAB OSAKA

・北山 照昭様・くわはら 健三郎様・たぶち 静子様・となき 正勝様・富川 晃太郎様・三宅 浩二様
(宝塚市議会議員:6名)

・山田 伊公子様 (宝塚市役所 議会事務局 議事調査課:1名)

ソフトバンク参加者

法人事業統括

■Executive Briefing Center

・公共事業推進本部 本部長 柏木 陸照
・公共事業推進本部 担当部長 早川 知宏
■5G X LAB OSAKA
・公共事業推進本部 担当課長 仲野 富太

ご視察内容

■Executive Briefing Center内の、ソリューションツアープログラム
■ビジネスミーティング

confidential


プログラム・タイムテーブルについて

プログラム・タイムテーブル

2022/08/03(Wed) AM10:00~13:00(予定)

confidential

#	タイムテーブル	プログラム	テーマ等	担当部署	場所	フロア
1	9:30~	お出迎え		公共		6F
2		受付・オリエンテーション			Reception	18F
3	10:00~	オープニングプレゼンテーション		EBPS	Square	18F
4		人流パッケージ (ソフトバンクグループ)	人の動きを見える化する人流統計データ	EBPS	Experience	18F
5		SBxUC-wini/ROAD 渋谷デジタルツイン	空間認識におけるARエフェクト	EBPS	Experience	18F
6		Mapbox	様々なデータと地図情報を掛け合わせた、新たな価値創出	EBPS	Experience	18F
7		Voysys ~低遅延映像伝送システム	ここよりEBC (竹芝) と、5G X-LAB OSAKA 個別実施	EBPS	Experience	18F
8		ARゲート	超低遅延映像送信&遠隔制御	EBPS	Experience	18F
9		Microsoft Mesh	ゲートを通り抜けると別世界が見えるXR体験	EBPS	Experience	18F
9		京都3Dスタジオ	メタバース体験コンテンツ	5G LAB	5G LAB	18F
10		JCV MARS	メタバース体験コンテンツ	EBPS	Experience	18F
10	~11:35(予定)	MIWATASU	xR体験コンテンツとして	5G LAB	5G-LAB	18F
11	11:45~	ミーティング	SoftBankの人流データサービス (資料: 人流データミーティング)	公共	S-05 Room	19F
12	~13:00(予定)	視察終了				

 SoftBank

早川 知宏

公共事業推進本部
公共事業推進統括部
関西・北陸エリア担当部長



→SDGs
すべてのモノ・情報・心が
つながる世の中を

ソフトバンク株式会社

〒530-0018
大阪府大阪市北区小松原町2-4
大阪富国生命ビル
MOBILE 080-3242-4300
tomohiro.hayakawa@g.softbank.co.jp

環境保護と文化保護の一環で紙を活用しています

 SoftBank

柏木 陸照


公共事業推進本部
本部長



→SDGs
すべてのモノ・情報・心が
つながる世の中を

ソフトバンク株式会社

〒530-0018
大阪府大阪市北区小松原町2-4
大阪富国生命ビル
MOBILE 080-7099-3995
michiteru.kashiwagi@g.softbank.co.jp

 SoftBank

多田 彰

法人マーケティング本部
エグゼクティブフリーフィングセンター
センター長
エグゼクティブデジタルビジネスストラテジスト


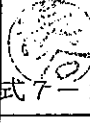





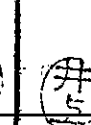
ソフトバンク株式会社

〒105-7529
東京都港区海岸1-7-1
東京ポートシティ竹芝オフィスタワー
MOBILE 080-4675-3929
aktada@g.softbank.co.jp

(会派名または議員名 藤岡 和枝)

政務活動費支出書

支出科目	要請・陳情活動費	内 訳	旅費	支出番号	2
支 出 日	2022年11月17日		支出金額	36,392 円	
支 出 先	JAL等				
支出内容	要請・陳情活動に係る旅費				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	0	円減額

供	議長	副議長	局長	次長	課長	副課長	係長	係	合
覧									議

要請・陳情活動報告書 ✓

宝塚市議会議長 様

議員名 (※) 藤岡和枝

(※) 自署しない場合は記名押印してください。

要請・陳情活動の結果について、次のとおり報告します。

- 要請・陳情先 (名称・相手方氏名等) 国土交通省 斉藤鉄夫大臣
- 要請・陳情活動の実施場所 (名称・所在地) 東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省 大臣室
- 期間 令和 4年11月17日
- 出張者氏名 (議員名) 藤岡和枝
- 要請・陳情活動の内容 (概要) ※成果、所見等については別紙を添付

6 旅費

①鉄道賃等

月日	交通機関	経路	金額	領収書の有無※	備考
11/17	阪急バス	インター前～大阪国際空港	480円	有・無	往復
	JAL	伊丹～羽田空港	34,320円	有・無	往復
	東京モノレール	羽田空港～浜松町	984円	有・無	往復
	JR	浜松町～有楽町	272円	有・無	往復
	東京メトロ	有楽町～桜田門	336円	有・無	往復
			～		有・無
合計			36,392円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

②宿泊料

人	泊	金額	計	円
7	交通費	ガソリン代		円
		高速代		円
		駐車場代		円
		自動車借上料		円
		計		円

【記入要領】

- ア 要請・陳情活動を実施した場合、この報告書を作成すること。
- イ 要請・陳情活動の成果、所見等については別紙を添付すること (書式は任意)。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- エ 通常、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- オ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- カ 宿泊料は、上限額 (13,000円) 以内で現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- キ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- ク 交通費は、自家用車 (バイクを含む) 等を利用した場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。





WEB 2fdcd22037faf8bc4efe50712924fb5c

2022年11月14日 17:06

領収書
RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 藤岡和枝様
金額

THE SUM OF : ¥ 34,320 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	1312450663736
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2022年11月14日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
FUJIOKA KAZUE 様	2022年11月17日(木)	大阪(伊丹)	東京(羽田)	JAL112	特便割引1-タイプC(普通席)	¥16,910
	2022年11月17日(木)	東京(羽田)	大阪(伊丹)	JAL131	特便割引1-タイプC(普通席)	¥17,410

合計金額	¥34,320
------	---------

2022/11/14現在

令和4年11月17日(木) 要望者一覧

	役職・所属等	氏名	
宝塚市	市長 技監 都市安全部建設室長 道路建設課 秘書課長	山崎 晴恵 小寺 寿充 中村 修 細木 良成 藤枝 佑一朗	
兵庫県 宝塚土木事務所	所長 道路第2課	山田 弘 高木 智和	
市議会議員	公明党 公明党	江原 和明 藤岡 和枝	

国土交通大臣

衆議院議員

齊藤 鉄夫

出張調査（要請・陳情活動）報告書（別紙）

日 時	令和4年11月17日（木）14時55分～15時10分
調査先（研修・研究会会場） ・国土交通省 大臣室（東京都千代田区霞が関2-1-3）	
<要請・陳情活動の報告> 国土交通大臣 要望 令和4年11月17日（木）14時45分 国土交通省 1Fロビー待ち合わせ 14時30分～14時50分（15分間） [齊藤鉄夫国土交通大臣 要望面談] 大臣室にて	
<要請・陳情活動の概要> 令和5年度予算編成に対する要望 重点要望事業	
1 道路等、社会基盤施設の整備に必要となる予算の確保 都市計画道路荒地西山線[小林工区] [平成8年度～令和8年度予定] 都市計画道路競馬場高丸線[鹿塩工区][仁川宮西町工区] [平成29年度～令和9年度延伸予定] 都市計画道路尼崎宝塚線[小浜南工区][兵庫県施工] [平成18年度～令和5年度予定]	
2 防災・減災、国土強靱化のための対策の充実 二級河川武庫川水系武庫川流域治水対策事業 [本川 武庫川] [支川 大堀川] [両事業とも兵庫県施工]	
3 社会基盤施設の老朽化対策に必要となる予算の確保 橋梁長寿命化事業 舗装修繕事業 下水道ストックマネジメント	
4 災害復旧に係る体制強化	

【所感】

昨年は、コロナ禍のため、オンラインでの要望・陳情活動となったため、今年度は、現市長就任後、初めての大臣要望となった。

大臣に直接、宝塚市として防災・減災対策の推進に係る予算要望をするとともに、重点要望事業については、大臣ご自身並びに担当部局長からも予算の確保に対する具体的な力強いお答えをいただくことができ、令和5年度における国の予算確保に対し、大いなる後押しとなる機会となったと期待するものである。

○ 防災・減災対策の推進に関する要望

○
令和4年11月17日

宝塚市

令和5年度予算編成に対する要望

平素は、本市の防災・減災対策の推進に対し、格別のご尽力とご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年、毎年のように記録的な豪雨や大型台風、地震による自然災害が発生し、昨年7月、8月の梅雨前線に伴う大雨、本年8月の線状降水帯発生による河川の氾濫や土砂災害など、災害の様相も頻発化・激甚化・広域化しています。更に、南海トラフによる巨大地震の発生が懸念されている状況下において、市民の生命・財産を守り、より住みやすく豊かで活力ある地域づくりを進めるためには、河川・砂防などの防災対策はもちろん、迅速な避難・救助活動や復旧・復興を図るための道路・橋梁をはじめとするインフラ整備と老朽化対策を計画的かつ確実に進めていく必要があります。

本市において、令和2年3月に宝塚市地域強靱化計画を策定し、道路・橋梁などのインフラ整備と老朽化対策を計画的に推し進めていきますが、そのためには貴職の深いご理解とご指導が必要であります。

つきましては、次に掲げる事業はいずれも今後の本市の防災・減災力を向上させるために必要不可欠な事業でありますので、令和5年度予算編成に際し、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

重点要望事業

1 道路等、社会基盤施設の整備に必要となる予算の確保

災害時の避難・救助、迅速な復旧・復興に不可欠な都市計画道路の着実な整備や、新型コロナ収束後の経済活動V字回復のためのポストコロナ社会を見据えた社会基盤施設の整備促進に必要となる予算の確保をお願いします。

都市計画道路荒地西山線〔小林工区〕

〔平成8年度～令和8年度予定〕

都市計画道路競馬場高丸線〔鹿塩工区〕〔仁川宮西町工区〕

〔平成29年度～令和9年度延伸予定〕

都市計画道路尼崎宝塚線〔小浜南工区〕〔兵庫県施工〕

〔平成18年度～令和5年度予定〕

2 防災・減災、国土強靱化のための対策の充実

事前防災対策や老朽化対策を推進するため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」について、必要な予算・財源を例年以上の規模で確保をお願いします。また、5か年加速化対策後も、予算・財源を通常予算とは別枠で確保をお願いします。

二級河川武庫川水系武庫川流域治水対策事業 〔本川 武庫川〕

〔支川 大堀川〕

〔両事業とも兵庫県施工〕

3 社会基盤施設の老朽化対策に必要となる予算の確保

市民生活に密着した、インフラに潜む災害リスクを取り除き、安全・安心な生活基盤を確保するため、予防保全を含む老朽化対策事業の着実な実施に必要となる予算の確保をお願いします。

橋梁長寿命化事業

舗装修繕事業

下水道ストックマネジメント

4 災害復旧に係る体制強化

広域的な大規模災害時の迅速かつ円滑な復旧等に資する、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣や国による権限代行等が速やかに実施できる体制・機能の拡充・強化をお願いします。

令和4年11月17日

宝塚市長 山崎晴恵



重点要望 街路事業の整備促進

宝塚市

事業概要 (令和5年度予定) 《事業主体》

都市計画道路荒地西山線〔小林工区〕 《宝塚市》

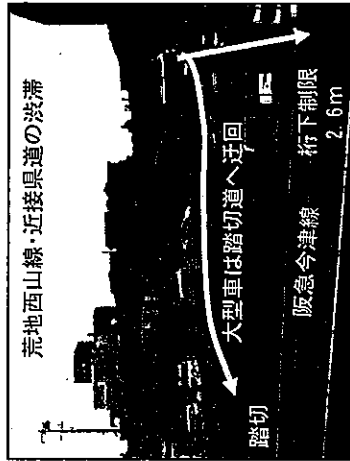
本事業によって道路網の整備を図ることにより、鉄道軌道による中心市街地の分断解消、安全な通学路の確保とともに、周辺踏切の交通量低減を図る。

・軌道西側の掘割区間の整備促進に努める。

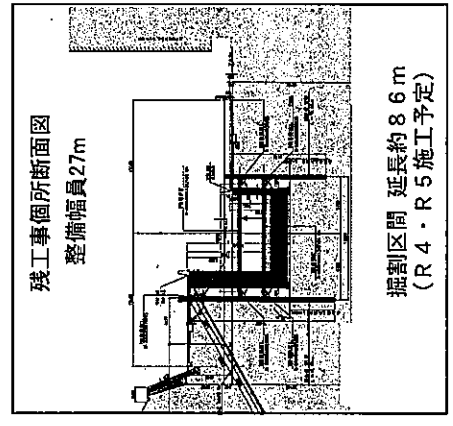
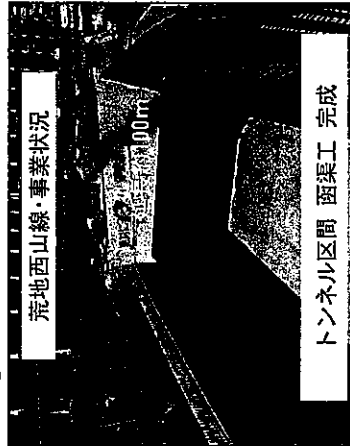
全体事業費：14,000百万円(残事業費1,720百万円(国費946百万円))

状況写真

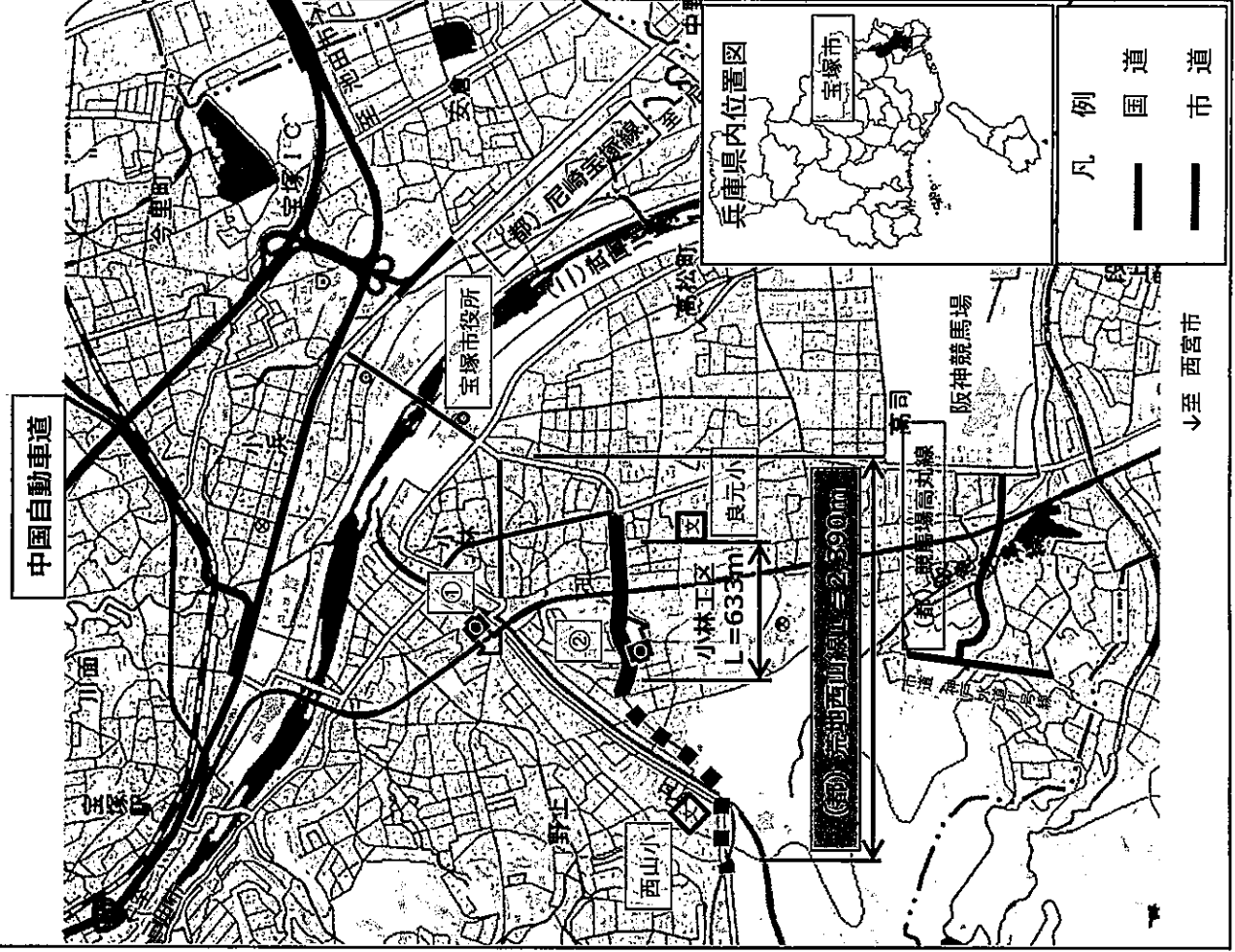
写真①



写真②



位置図

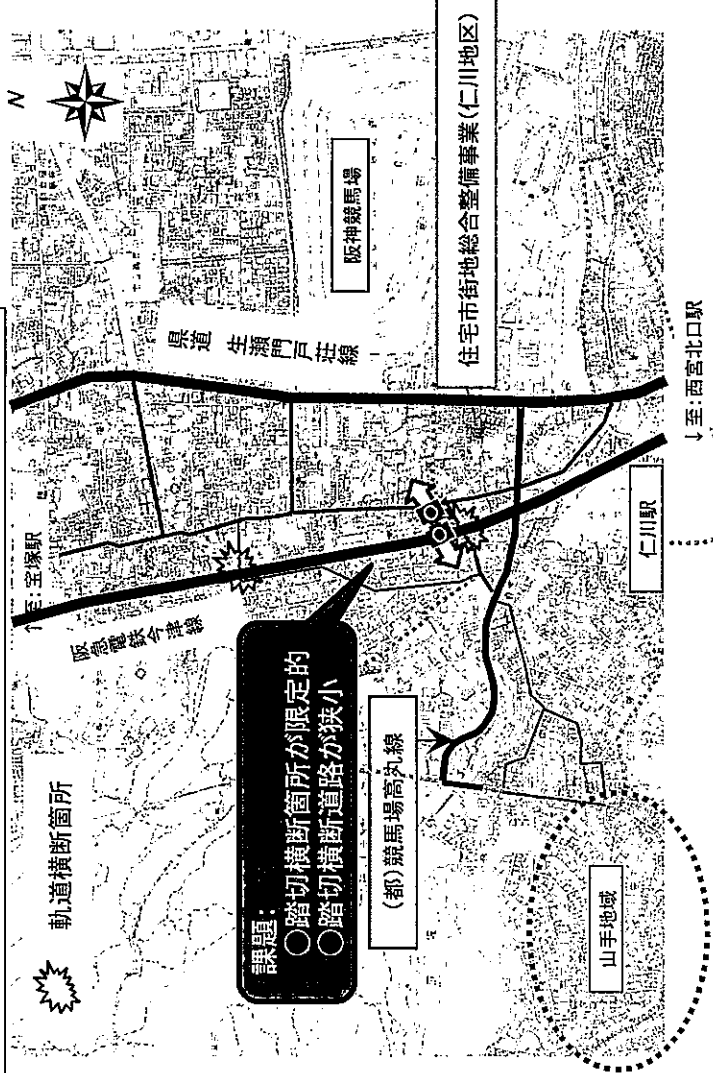
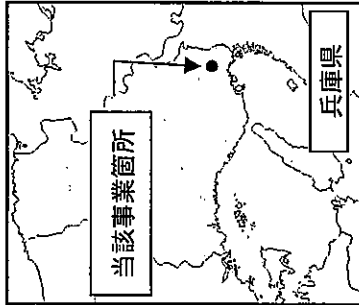


凡例
 — 国道
 — 市道

重点要望 住宅市街地総合整備事業の促進

宝塚市

- 災害に強いまちづくりのための住居総事業の促進
- 社会資本総合整備計画名:
宝塚市における住環境の改善および都市機能の向上計画
- 要業事業名:住宅市街地総合整備事業(仁川地区)
関連公共事業(都)競馬場高丸線(L=900m、W=14~17m)
- 地区の課題:
宝塚市の仁川地区は、阪神大震災でインフラ不足が課題となった。現在でも以下の図のとおり課題があり、緊急車両の通行に支障をきたしている。
- 整備の目的
頻発する地震災害に備え、災害に強いまちづくりのため、インフラの整備を行う。これにより、山手地域等への緊急車両の到達時間を約半分に短縮する。合わせて、安全な歩行空間の確保を行う。
- 事業期間(街路事業認可期間)
鹿塩工区:平成29年度~令和6年度
仁川宮西町工区:平成29年度~令和5年度
(令和9年度まで延伸予定)
- 総事業費 6,000百万円(国費:3,000百万円)



重点要望 街路事業の整備促進

宝塚市

事業概要 (令和5年度予定) 《事業主体》

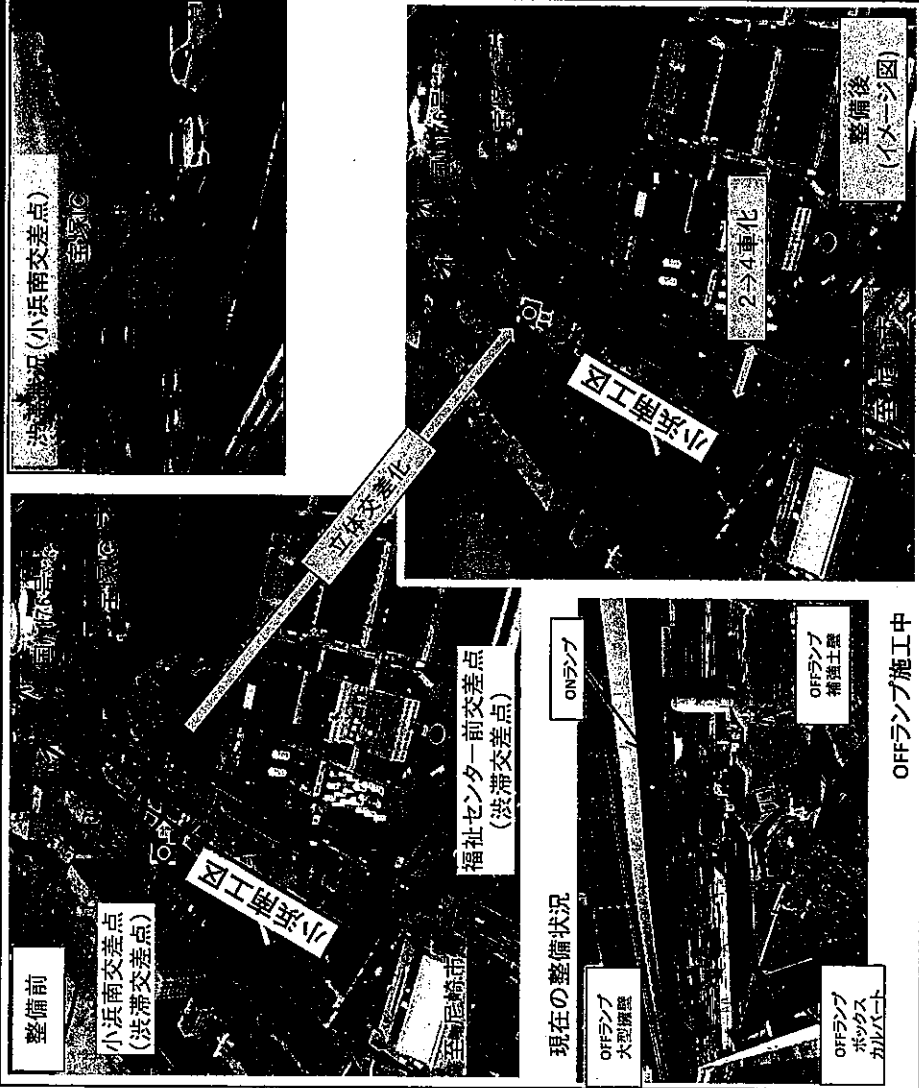
都市計画道路尼崎宝塚線〔小浜南工区〕 《兵庫県》

4車線化及び宝塚ICの立体化に併せ、無電柱化を実施することにより、慢性的な渋滞の解消、阪神間の広域ネットワーク形成、都市防災機能の向上に資する。

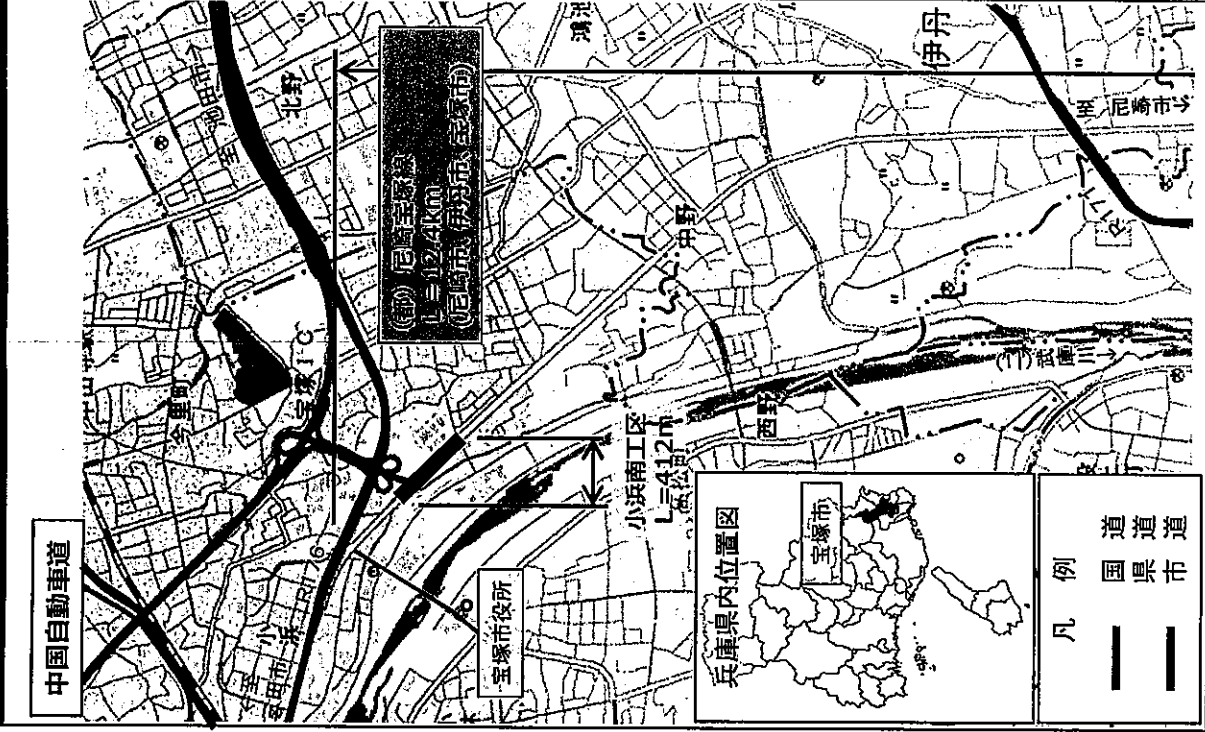
・宝塚ICの立体化工事(NEXCO委託工事)の促進に努める。

全体事業費:4,640百万円(残事業費482百万円(国費241百万円))

状況写真



位置図



重点要望 河川事業の整備促進

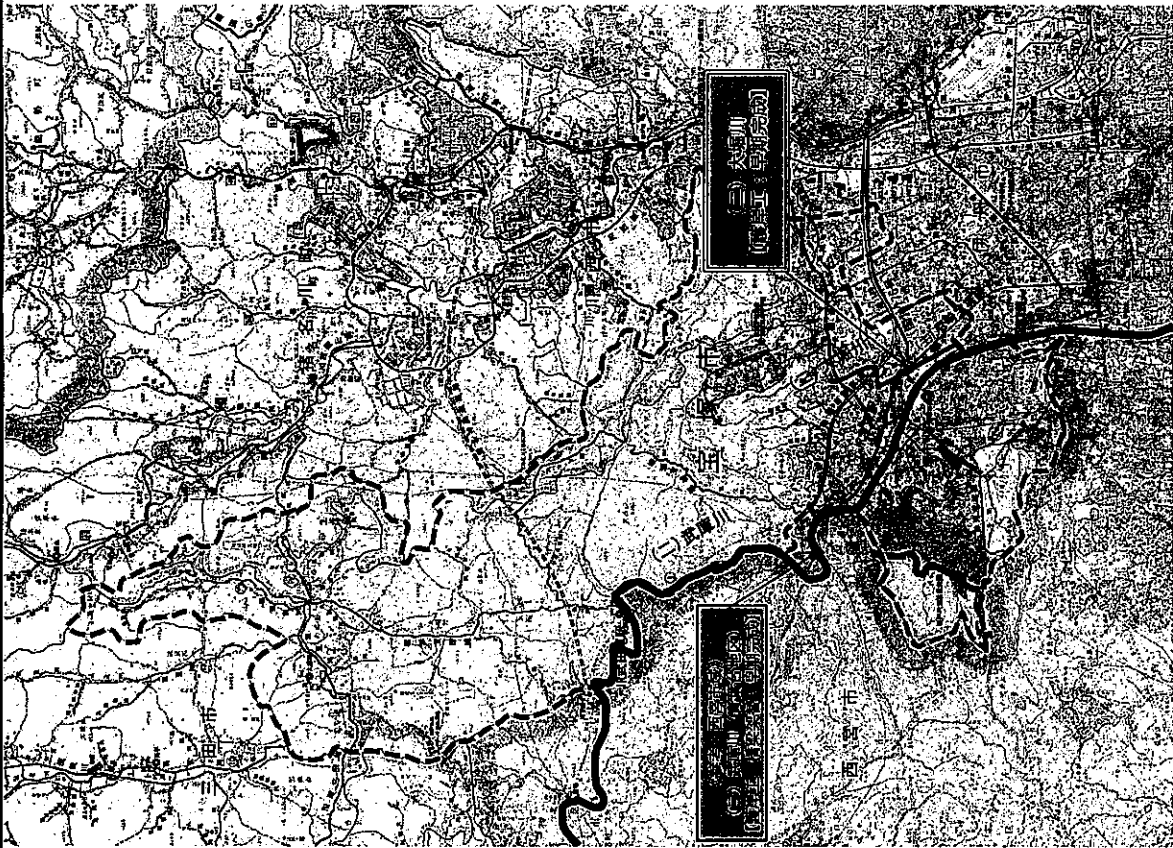
宝塚市

事業概要 (令和5年度予定) 《事業主体》

二級河川武庫川水系 大堀川 《兵庫県》

武庫川水系河川整備計画に基づき、戦後最大洪水を目標に、大堀川の河川改修(断面拡幅)を推進することで、沿川に密集する住宅地の浸水被害を防止し、流域住民の安全・安心な生活環境を確保する。今後予定する国道176号下部の改修では、大規模な工事となる。

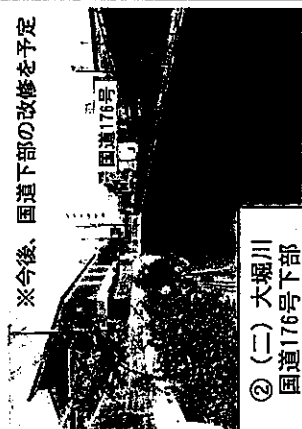
位置図



平面図・状況写真



① (二) 大堀川
護岸工



② (二) 大堀川
国道176号下部

※今後、国道下部の改修を予定

重点要望 橋梁長寿命化事業

宝塚市

事業概要 (令和5年度予定) 《事業主体》

宝塚市道路橋長寿命化修繕計画(令和2年度見直し)に基づき、宝塚市が管理する道路橋の計画的な修繕や架け替えを実施することで、道路橋の長寿命化を図るとともに、維持管理の効率化を図るとして、ライフサイクルコストを抑制する。

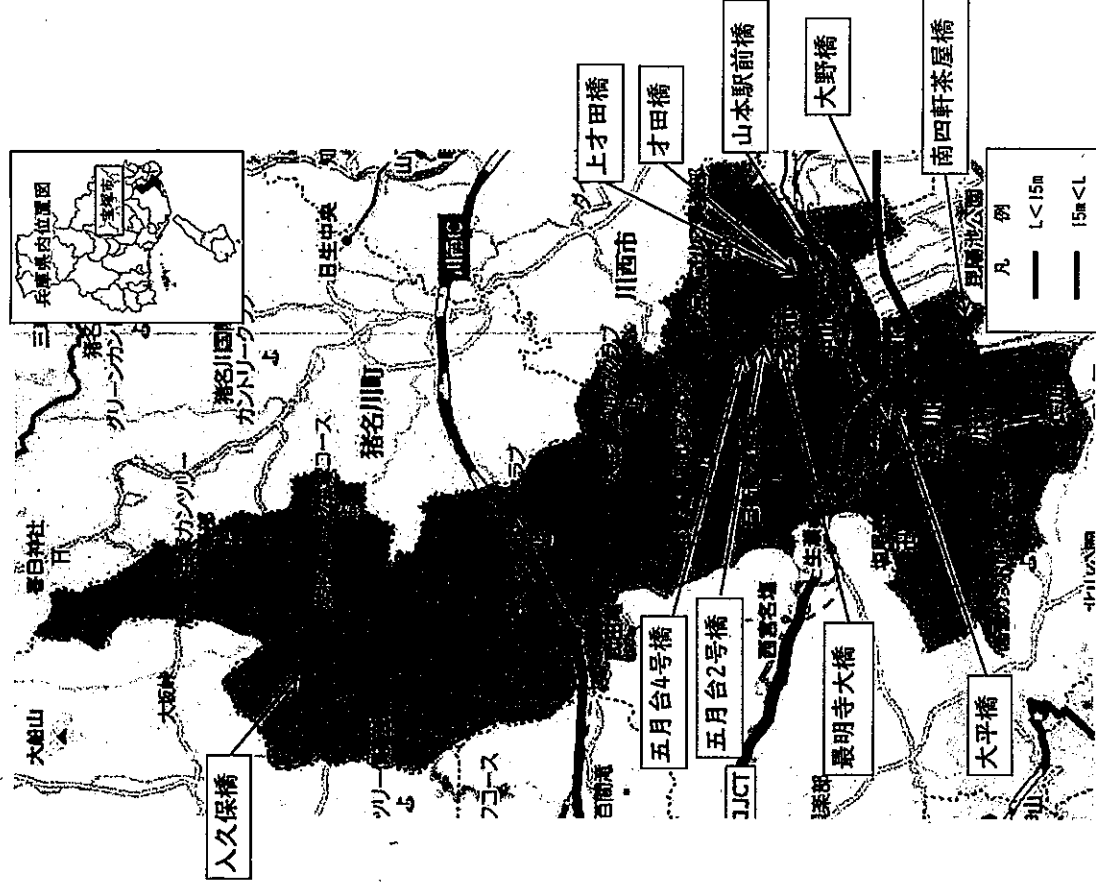
事業期間：平成30年度～
 全体事業費：1500百万円(残事業費400百万円
 (国費220百万円))

令和5年度施工予定箇所 一覧

R5補修橋梁

橋梁名	路線名	R5事業内容
最明寺大橋	市道3259号線	補修設計
大野橋	市道1200号線	補修設計、ひび割れ補修、橋面防水
入久保橋	市道1908号線	補修設計、ひび割れ補修、橋面防水
才田橋	市道1126号線	補修設計、ひび割れ補修、桁塗替塗装
上才田橋	市道1127号線	補修設計、ひび割れ補修、桁塗替塗装
大平橋	市道674号線	補修設計、ひび割れ補修、橋面防水
五月台2号橋	市道4555号線	補修設計、ひび割れ補修、橋面防水
五月台4号橋	市道4555号線	補修設計、ひび割れ補修、橋面防水
南四軒茶屋橋	市道宝塚池田線	補修設計、ひび割れ補修、橋面防水
山本駅前橋	市道3464号線	補修設計、ひび割れ補修、橋面防水

位置図



重点要望 舗装修繕事業

宝塚市

事業概要 (令和5年度予定) 《事業主体》

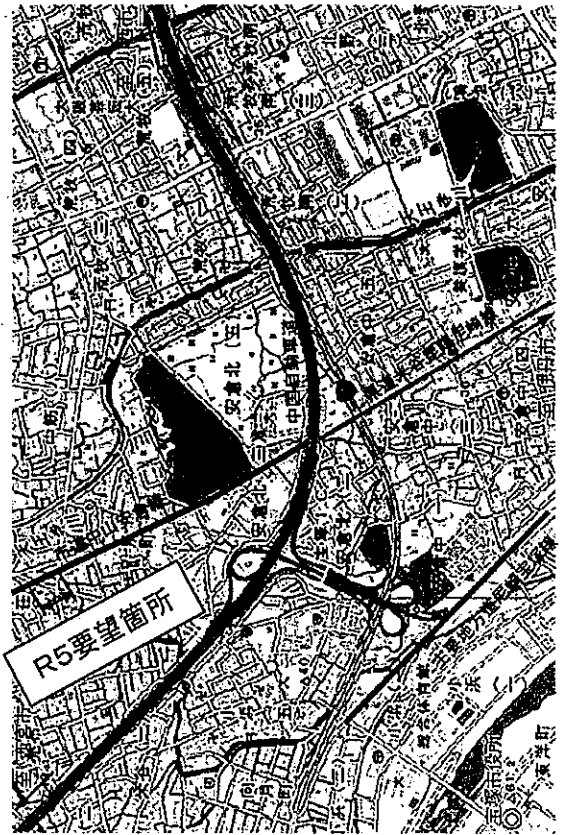
道路築造後相応な年月が経過し、舗装の老朽化が激しい路線について、路面性状調査を実施した結果、早期に対策を行う必要があると判断した箇所について、舗装修繕工事を実施し、通行車両等の安全と地域住民の安心を確保するものである。

事業期間：平成30年度～
 全体事業費：300百万円（残事業費84百万円（国費42百万円））

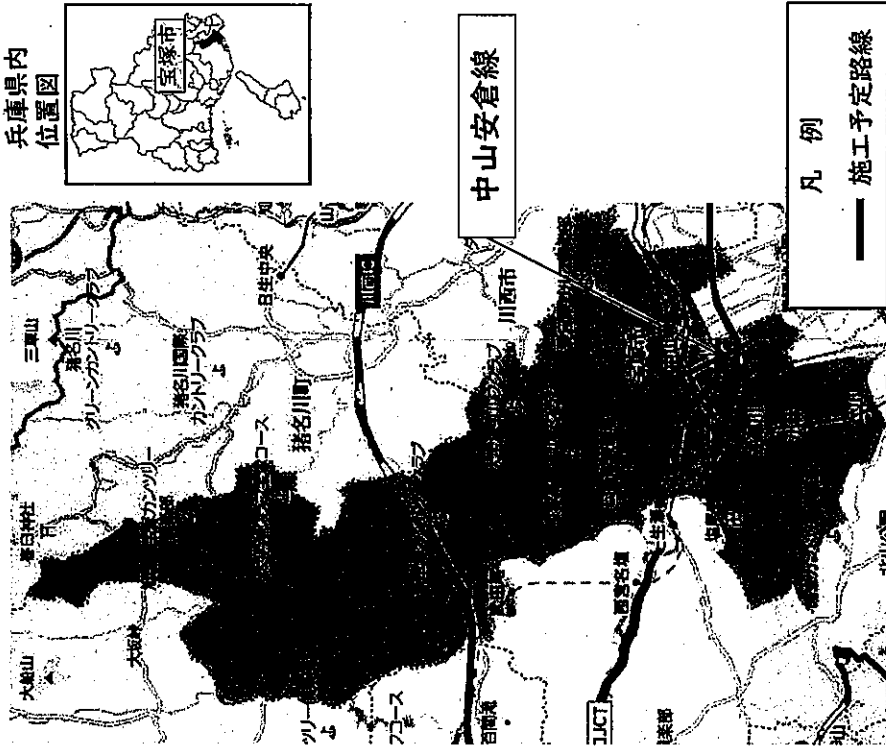
令和5年度施工予定箇所 一覧

路線名	内容	数量
(市道)		(m)
中山安倉線	舗装修繕	60

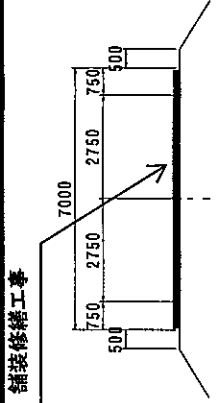
詳細位置図



位置図



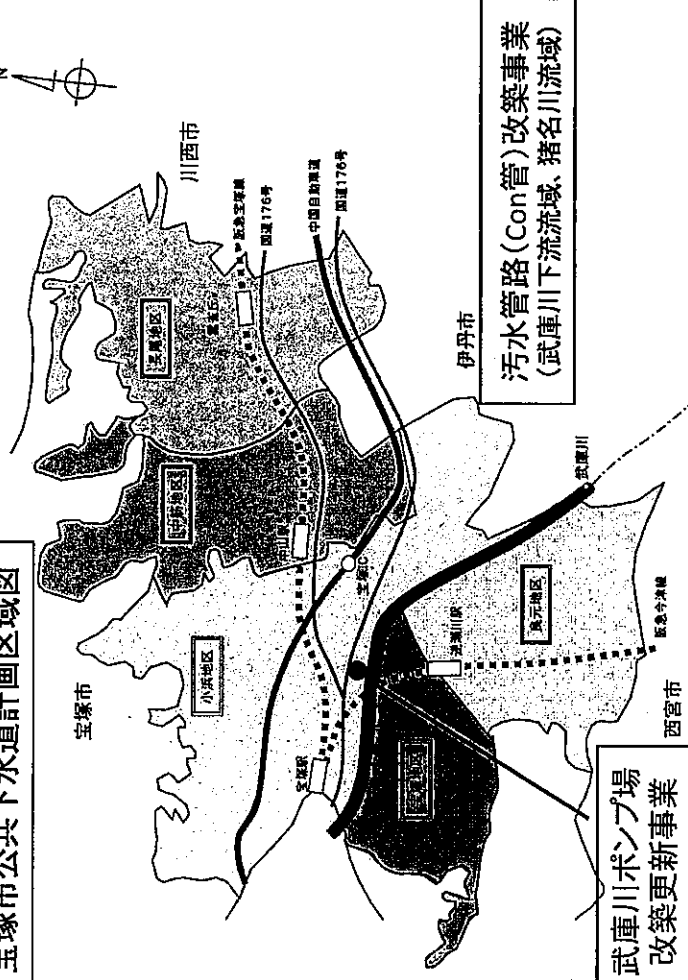
標準断面図



重点要望 宝塚市下水道ストックマネジメント計画

宝塚市

宝塚市公共下水道計画区域図

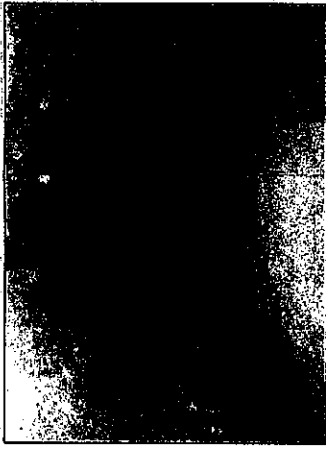


武庫川ポンプ場
改築更新事業

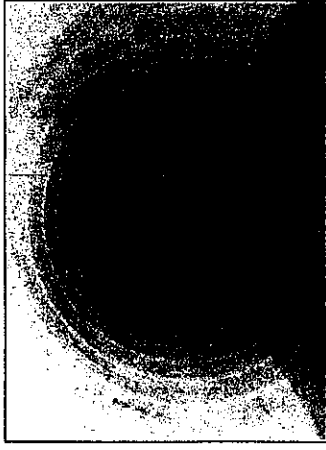
汚水管路 (Con管) 改築事業
(武庫川下流域、猪名川流域)

汚水管路 (Con管) 改築事業

施工前



施工後

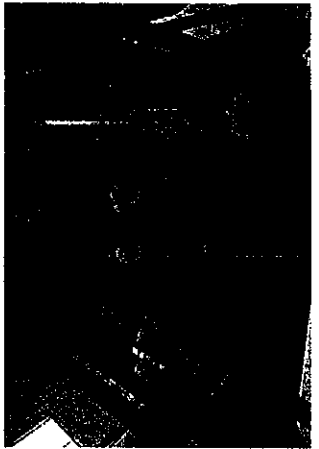


武庫川ポンプ場改築更新事業

武庫川ポンプ場 (外観)



ポンプ施設内部 (1975年建設)


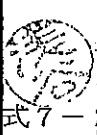



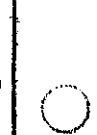




- 宝塚市下水道ストックマネジメント計画に基づき、汚水管路の更生・耐震化工事を推進し、予防保全型の維持管理に努めます。
(令和3年度～令和7年度 C=556百万)
- 老朽化した雨水ポンプ場を耐震補強により改築更新し、ポンプ場として安定した運用を図ります。
(令和3年度～令和7年度C=985百万)

(会派名または議員名 藤岡 和枝)

政務活動費支出書

支出科目	要請・陳情活動費	内 訳	旅費	支出番号	3
支 出 日	2022年11月22日		支出金額	36,392 円	
支 出 先	JAL等				
支 出 内 容	要請・陳情活動に係る旅費				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	0	円減額

供 覧	議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合 議
									
	別紙様式7-2	(議員用)							

要請・陳情活動報告書 /

宝塚市議会議長 様

議員名 (※) 藤岡和枝

(※) 自署しない場合は記名押印してください。

要請・陳情活動の結果について、次のとおり報告します。

- 要請・陳情先 (名称・相手方氏名等) 文部科学省 永岡桂子文部科学大臣 (伊藤孝江文部科学大臣政務官 対応)
- 要請・陳情活動の実施場所 (名称・所在地) 東京都千代田区霞が関3-2-2 文部科学大臣政務官室
- 期 間 令和 4年11月22日
- 出張者氏名 (議員名) 藤岡和枝
- 要請・陳情活動の内容 (概要) ※成果、所見等については別紙を添付

6 旅費

①鉄道賃等

月 日	交通機関	経 路	金額	領収書の有無※	備 考
11/22	阪急バス	インター前～大阪国際空港	480円	有・無	往復
	JAL	伊丹～羽田空港	34,320円	有・無	往復
	東京モノレール	羽田空港～浜松町	984円	有・無	往復
	JR	浜松町～新橋	272円	有・無	往復
	東京メトロ	新橋～虎ノ門	336円	有・無	往復
		～		有・無	
		～		有・無	
合 計			36,392円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

②宿泊料

人	泊	金額	計	円
7	交通費	ガソリン代		円
		高速代		円
		駐車場代		円
		自動車借上料		円
		計		円

【記入要領】

- ア 要請・陳情活動を実施した場合、この報告書を作成すること。
- イ 要請・陳情活動の成果、所見等については別紙を添付すること (書式は任意)。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊料は、上限額 (13,000円) 以内で現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- カ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車 (バイクを含む) 等を利用した場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。





WEB 9e6110192352de12c1e1d23cc5a64da0

2022年11月15日 16:52

領収書
RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 藤岡和枝様
金額

THE SUM OF : ￥ 34,320 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	1312450773991
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2022年11月15日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
MIYAKE KOUJI 様	2022年11月22日(火)	大阪(伊丹)	東京(羽田)	JAL106	特便割引1-タイプC(普通席)	¥17,410
	2022年11月22日(火)	東京(羽田)	大阪(伊丹)	JAL125	特便割引1-タイプC(普通席)	¥16,910

合計金額

¥34,320

出張調査（要請・陳情活動）報告書（別紙）

日 時	令和4年11月22日（火）11時00分～11時30分
調査先（研修・研究会会場） ・文部科学省 文部科学大臣政務官室（東京都千代田区霞が関3-2-2）	
<p><要請・陳情活動の報告> 文部科学大臣 要望 令和4年11月22日（火）11時00分～11時30分（30分間） [伊藤孝江文部科学大臣政務官要望面談] 政務官室にて</p> <p><要請・陳情活動の概要> 令和5年度予算編成に対する要望</p> <ol style="list-style-type: none">1 文部科学省所管の個別施設計画に計上した事業への着実な財政支援について<ol style="list-style-type: none">① 長寿命化改修工事② トイレ改修工事③ 空調更新工事④ LED更新工事⑤ エレベーター更新工事2 統廃合に伴って閉鎖した施設の解体撤去に係る財政支援制度の拡充について <p><所感> 現市長就任後初の文部科学省所管の要望となつての同行活動となつた。 学校施設の老朽化対策は喫緊の課題である。子どもたちの安全・安心の環境を整備していくことが求められている。長寿命化改修工事等を推進するための国の財政支援が早急に適切に講じられるよう強く期待するものである。</p>	



文部科学大臣政務官室
 電話(〇三)六七三四―三五〇一
 FAX(〇三)六七三四―三三八三
 E-mail:masaki-w@mext.go.jp

榎木 渉

伊藤文部科学大臣政務官秘書官



参議院議員
 伊藤 孝江
 文部科学大臣政務官



文部科学省

大臣官房 文教施設企画・防災部
 施設助成課 課長補佐

岸谷 高大

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
 TEL:03-5253-4111[内線3198]
 03-6734-2466[直通]
 FAX:03-6734-3743
 E-mail:kishi56@mext.go.jp



文部科学省

文部科学省
 大臣官房文教施設企画・防災部
 防災・減災企画官
 (併)施設助成課 計画整備専門官

伊藤 明子

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
 TEL:03-5253-4111[内線3077]
 03-6734-2463[直通]
 FAX:03-6734-3743
 E-mail:aito@mext.go.jp

文部科学省へ要望にお伺いする者

宝塚市長

山崎 晴恵

企画経営部 市長室長

松本 由美子

教育委員会事務局 管理部長

高田 輝夫

文部科学大臣
永岡 桂子 様

学校施設環境改善交付金に係る要望

令和4年11月22日

宝塚市

令和5年度予算編成に対する要望

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、子どもたちの健やかな育成のためご活躍されていることに心より敬意を表します。

教育環境のより一層の向上のため、以下の点について、ご助力いた

○ だきますようお願いいたします。 ○

○

○

記

一 文部科学省所管の個別施設計画に計上した事業への着実な財政支援
について

- ① 本市では、昭和 40～50 年代の人口急増期に建設された学校が数多く、既に築 30 年以上の建物が保有面積の 9 割以上を占めています。
- ② 学校のトイレは古く、悪臭等から使用を控えるなど、児童生徒の健康面にも影響を及ぼすことから、学校トイレの洋式化に併せて乾式化についても取り組まなければなりません。
- ③ 学校施設の改修工事等には多大な費用負担を要するため、国庫支出金が重要な財源となっています。
- ④ そのため、令和 5 年度に計画している個別施設計画に計上した別紙「令和 5 年度 学校施設環境改善交付金の採択を希望している事業一覧」について、着実な財政支援をお願いします。
- ⑤ 今後、国において令和 4 年度の補正予算が講じられた場合、本市では令和 5 年度の個別施設計画に計上した別紙の事業を令和 4 年度に前倒しして交付申請することとしていますので、採択いただきますようお願いします。
→ R5 年度 → 先行工事着工可能

和
5
年
度
の
事
業

(工事種別)	(概算工事費)	(交付金額)
長寿命化改修工事 (2校)	295,194,000円	46,689,000円
予防改修工事 (4校)	440,026,110円	148,140,000円
トイレ改修工事 (6校)	364,310,100円	105,941,000円
空調更新工事 (4校)	229,108,800円	48,235,000円
LED更新工事 (3校)	143,500,000円	48,308,000円
エレベーター更新工事 (2校)	80,000,000円	12,123,000円
合 計	1,552,139,010円	409,436,000円

(別紙) 【令和5年度 学校施設環境改善交付金の採択を希望している事業一覧】

1 長寿寿命化改修工事

(1) 長寿寿命化改修工事

学校名	概算工事費	交付金額	備考
① 宝塚市立宝塚第一小学校	91,364,000円	30,759,000円	2①と併行実施
② 宝塚市立養護学校	203,830,000円	15,930,000円	3④と併行実施
合計	295,194,000円	46,689,000円	

(2) 予防改修工事

学校名	概算工事費	交付金額	備考
① 宝塚市立宝塚小学校	89,926,110円	30,275,000円	
② 宝塚市立すみれが丘小学校	100,000,000円	33,666,000円	
③ 宝塚市立光が丘中学校	150,100,000円	50,533,000円	
④ 宝塚市立山手台中学校	100,000,000円	33,666,000円	
合計	440,026,110円	148,140,000円	

2 トイレ改修工事

学校名	概算工事費	交付金額	備考
① 宝塚市立宝塚第一小学校	71,744,000円	16,846,000円	1(1)①と併行実施
② 宝塚市立長尾南小学校	70,000,000円	23,566,000円	4①と併行実施
③ 宝塚市立安倉小学校	67,968,000円	15,959,000円	
④ 宝塚市立丸橋小学校	14,598,100円	2,438,000円	3①と併行実施
⑤ 宝塚市立宝塚第一中学校	70,000,000円	23,566,000円	4②、5②と併行実施
⑥ 宝塚市立長尾中学校	70,000,000円	23,566,000円	4③と併行実施
合計	364,310,100円	105,941,000円	

3 空調更新工事

学校名	概算工事費	交付金額	備考
① 宝塚市立丸橋小学校	29,110,000円	4,559,000円	2④と併行実施
② 宝塚市立高司小学校	81,935,000円	20,945,000円	
③ 宝塚市立中山五月台中学校	81,063,800円	17,977,000円	
④ 宝塚市立養護学校	37,000,000円	4,754,000円	1(1)②と併行実施
合計	229,108,800円	48,235,000円	

4 LED更新工事

学校名	概算工事費	交付金額	備考
① 宝塚市立長尾南小学校	38,500,000円	12,960,000円	2②と併行実施
② 宝塚市立宝塚第一中学校	57,000,000円	19,189,000円	2⑥、5②と併行実施
③ 宝塚市立長尾中学校	48,000,000円	16,159,000円	2⑥と併行実施
合計	143,500,000円	48,308,000円	

5 エレベーター更新工事

学校名	概算工事費	交付金額	備考
① 宝塚市立小浜小学校	40,000,000円	5,839,000円	
② 宝塚市立宝塚第一中学校	40,000,000円	6,284,000円	2⑥、4②と併行実施
合計	80,000,000円	12,123,000円	

学校名	概算工事費	交付金額	備考
合計	1,552,139,010円	409,436,000円	